

後期学校評価のためのアンケート結果・考察

表の見方

重要度・実現度：7点満点で、数字が高ければ「重要である」「できている」と評価できる。
ニーズ度：数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

【児童】

質問文		低学年	中学年	高学年
確かな学力	1 授業中、勉強はよくわかりますか。	5.8 ↓	5.8 ↓	5.9 ↓
	2 授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.3 ↓	5.7 ↓	5.6 ↓
	3 進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	6.1 ↓	5.3 ↓	4.8 ↓
	4 毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか。	6.0 ↓	4.6 ↓	4.0 ↓
	5 学校や家で、進んで読書をしていますか。(本を読んでいますか)	5.0 ↓	4.4 ↓	3.7 ↓
豊かな心	6 クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.6 ↓	6.3 ↓	6.3 ↓
	7 進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	6.4 ↓	5.9 ↓	5.7 ↓
	8 学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	6.3 ↓	5.4 ↓	5.8 ↑
	9 思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	6.0 ↓	5.6 ↓	5.7 ↓
健康的な生活	10 進んで係や当番の仕事をしていますか。	6.6 ↓	6.1 ↑	5.8 ↓
	11 早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	5.8 ↓	5.3 ↓	5.1 ↓
	12 1・2年生は10時間以上、3・4年生は9時間半以上、5・6年生は9時間以上の睡眠をとっていますか。	5.7 ↓	4.8 ↓	5.0 ↓
自己肯定感	13 メディア(テレビ、ゲーム、SNSや動画などをみるなど)は、あわせて2じかんまでにしていますか。	5.2 ↓	3.9 ↓	2.9 ↓
	14 クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	5.7 ↓	5.1 ↓	4.5 ↓
	15 自分には、よいところがあると思いますか。	5.7 ↓	5.1 ↓	4.7 ↓
	16 今の自分が好きですか。	5.7 ↓	5.1 ↓	4.7 ↓
いじめ	17 学校であったことを、家の人に話していますか。	5.8 ↓	5.8 ↑	5.3 ↓
	18 困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	5.8 ↑	5.3 ↓	5.3 ↓
	19 クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.5 ↓	6.4 ↑	6.5 ↑

【保護者・教職員】

	質問文	保護者			教職員		
		重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1 子どもにとって授業がよく分かること。	6.3 ↓	5.1 ↓	18.5 ↓	6.6 ↑	4.9 ↑	20.3 ↓
	2 子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.3 ↓	5.2 ↓	17.7 ↑	6.6 ↑	5.3 ↑	17.4 ↓
	3 授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり周りの話を聞いたりすること。	6.1 ↓	4.7 ↓	19.8 ↓	6.7 ↑	4.6 ↓	23.1 ↑
	4 子どもが毎日、学年相応(10~15分×学年)の時間、家庭学習に取り組むこと。	5.9 ↓	4.4 ↓	21.0 ↑	6.1 ↑	3.8 ↓	25.9 ↑
	5 子どもが学校や家で、進んで読書をする事。	5.8 ↓	3.7 ↓	25.0 ↑	6.0 ↑	3.2 ↓	29.2 ↑
豊かな心	6 子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.5 ↓	5.8 ↓	14.2 ↓	6.9 ↑	5.6 ↓	16.5 ↑
	7 子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.5 ↓	5.3 ↓	17.5 ↓	6.7 ↓	5.0 ↑	20.2 ↓
	8 子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.2 ↓	5.4 ↓	16.2 ↑	6.7 ↑	5.3 ↑	18.5 ↑
	9 子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.5 ↓	5.4 ↓	16.5 ↓	6.8 ↑	5.5 ↑	16.9 ↓
健康的な生活	10 子どもが進んでお手伝いをする事。	5.8 ↓	4.5 ↓	20.4 ↑	6.0 ↓	5.0 ↓	18.1 ↓
	11 子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をする事。	6.2 ↓	4.7 ↓	20.3 ↑	6.5 ↑	3.9 ↓	26.8 ↑
	12 子どもが9~10時間の睡眠をとること。	6.2 ↓	4.8 ↓	20.0 ↑	6.4 ↑	3.9 ↓	26.4 ↓
自己肯定感	13 メディア(テレビ、ゲーム、SNSや動画を見るなど)は、合わせて2時間までにしていますか。	5.7 ↓	3.5 ↓	25.4 ↑	6.6 ↑	3.4 ↑	30.0 ↑
	14 子どもが人の役に立っていると感じる事。	6.2 ↓	5.1 ↓	18.0 ↓	6.6 ↑	4.9 ↑	20.3 ↓
	15 子どもが自分によりどころがあると感じている事。	6.4 ↓	5.4 ↓	16.6 ↓	6.4 ↓	4.9 ↑	19.7 ↓
	16 子どもが自分のことを好きと感じる事。	6.5 ↓	5.5 ↓	16.2 ↓	6.3 ↓	4.9 ↓	19.5 ↓
いじめ	17 子どもが学校であったことを、家の人に話す事。	6.2 ↓	5.2 ↓	17.1 ↓	6.7 ↑	4.9 ↑	20.5 ↓
	18 子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できる事。	6.5 ↓	5.3 ↓	17.4 ↓	6.8 ↑	5.2 ↓	19.3 ↑
	19 子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.4 ↓	5.7 ↓	14.5 ↓	6.8 ↑	5.5 ↑	16.9 ↓

◇ アンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

学校教育目標：自分でできる みんなとできる 大藪っ子

★ 確かな学力 ★

児童のポイントについては、全体に前期より下がり、下矢印が目立ちます。それに対して教職員のポイントは上がっています。子どもたちとの感じ方に差があったことがわかります。子どもたちは「できていない部分」を中心に自己評価をしがちですが、教職員は成長の様子も含めて評価する傾向があります。この違いに問題があると捉えず、子どもたちの自信のない部分をどのように補っていくのか見直したいと思います。

「自分タイム」自分一人で考える時間、「みんなタイム」少人数で教え合う時間、「プレゼンタイム」学んだことを伝え合う時間をそれぞれ大切に授業を昨年度より「おおやぶスタンダード」として全校で取り組んでいます。引き続き、わかった!できた!の楽しさを感じられる授業改善に努めていきます。

★ 豊かな心 ★

この項目も下降傾向でしたが、「クラスや学校での生活は楽しいですか」「クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか」の項目については、変わらずどの学年も6ポイント以上の高い数値を保っています。それでも、友だち関係ではグループ化が進み、行き違いや独占欲、嫉妬などが表面化し、もめ事も起こってきます。そんなときこそ「思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動する」ことを大切にしていけるよう、寄り添っていきたいと思います。学年が変わる節目を迎え、不安と期待を抱く時期かと思しますのでご家庭でも見守りをお願いいたします。

★ 健やかな体 ★

「メディアは合わせて2時間までにしていますか」について、高学年ではついに3ポイントを切る結果となりました。前期もお伝えした通り、平日2時間以上をメディアに費やしているということは、家庭学習や読書、睡眠時間に影響が出ていることとなります。特に寝る時間が遅くなり、次の日への影響が見られる児童もいます。下校後の過ごし方を少し整えるだけで、学習状況や気分が大きく変わります。学校と家庭で力を合わせて、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。

★ ピア・サポート ★

ピア・サポートの項目ポイントも下がりました。アンケート調査の時期が「大藪フェスティバル」の準備の大詰めだったこともあり、まだ達成感や満足感を味わうことができていなかったことも要因の一つかもしれません。大きな児童会行事である「大藪フェスティバル」を通して毎年、高学年は下級生をリードし、たてわりグループまとめ、やり切ったという達成感を、低・中学年もそれぞれに役割を果たし、みんなで楽しめたという満足感を味わうことができています。取組や活動だけに終わらず、子どもたちの内面を潤す声かけで価値づけていきたいと思えます。そして、少しずつでも自己肯定感、自己有用感が高まっていけばと考えています。

3/2(月)久世学区学校運営協議会

金城学院大学原田琢也教授、国立政策研究所「生徒指導・進路指導研究センター」名誉所員滝充先生にご参加いただき、第三回共同機構久世学校を開催しました。

久世を支える多くの皆様の思いが集まり、一年間の久世三校の学校評価を分析いたしました。協議会では「これからも久世の子ども達のためにできることを共に考えていきたい」という前向きな雰囲気に包まれました。

学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちが未来に向かって安心して羽ばたける久世をめざし、久世三校は今後も教育活動を進めてまいります。

